

記入例

第1号様式（第7条関係）

雨水浸透施設設置補助金交付申請書

令和5年4月24日

立川市長 殿

申請者 住所 **立川市砂川町〇-△-□**
氏名 **立川 太郎**
電話 **042-535-abcd**

印

※自署の場合は、押印を省略することができます。

施工者 会社名 **立川排水設備(株)**
(指定工事店) 住所 **立川市泉町〇-△□**
代表者名 **立川 花子**
電話 **042-523-efgh**

立川市指定下水道工事店です。

印

代表者印です。

雨水浸透施設設置補助金の交付を受けたいので、次のとおり申請します。

- 1 補助金交付申請額 **177,100** 円
- 2 申請内容
- (1) 設置場所 立川市 **砂川町 〇-△-□**
- (2) 種別 所有地 借地
- (3) 工事予定期間 **令和5年6月1日** ~ **令和5年6月15日**
- (4) 面積 敷地面積 m^2
- (5) 浸透施設の設置数量及び金額
- | | | | | | | | |
|---------|-----------|----|----------|---|----|---------------|---|
| 浸透施設 型番 | P3 | 数量 | 1 | 基 | 単価 | 45,000 | 円 |
| | P4 | | 1 | | | 50,000 | |
- (6) 添付書類 案内図 **付帯工事** 雨水浸透施設配置図 **66,000** 工事見積書

補助金の交付額は、**20万円(税込み)が上限です。**

型番、標準工事単価は、「立川市雨水浸透施設設置基準」をご確認ください。税抜きで記入してください。

3 市税に関する調査の同意

申請日以前
の日付にし
てください。

補助金の交付の申請にあたり、私の市税の納税状況を調査することに同意します(自署の場合は、押印を省略することができます)。

令和5年4月21日

氏名 **立川 太郎**

印

※これより下は記入しないでください。

受付欄	審査・調査	係長	文書主任	課長	番号

記入例

第7号様式（第10条関係）

雨水浸透施設設置工事完了報告書

工事完了後に
提出してください。

令和5年6月16日

立川市長 殿

報告者 住所 **立川市砂川町〇-△-□**
氏名 **立川 太郎**
電話 **042-535-abcd**

立川市が発行する「雨水浸透施設設置
補助金交付決定通知書」の
日付、番号を記入してください。

施工者 会社名 **立川排水設備㈱**
(指定工事店) 住所 **立川市泉町〇-△□**
代表者名 **立川 花子**
電話 **042-523-efgh**

年 月 日付け第 号で補助金の交付決定を受けた雨水浸透施設設置工事が完了したので、次のとおり報告します。

立川市が発行する「雨水浸透施設
設置補助金交付決定通知書」の
交付決定額を記入してください。
補助金の額は、1,000円未満を切り
捨てます。

- 1 設置場所 立川市 **砂川 町 〇-△-□**
- 2 完了年月日 **令和5年6月15日**
- 3 補助金交付決定額 **177,000** 円
(補助金変更交付決定があった場合はその額)
- 4 設置工事に要した額 **220,000** 円

工事費領収書等の額を記入して
ください。

- 5 添付書類 (1) 工事費領収書又はその写し
(2) 工事着手前及び工事着手後の状況並びに工事着手から完了までの手順が確認できる写真
(3) しゅん工図
(4) 雨水浸透施設の維持管理に関する協定書（第7号様式の2）

※これより下は記入しないでください。

受付欄	係	現地及び内容確認	係長	文書主任	課長	番号

記入例

第7号様式の2（第10条関係）

申請者名を記入
してください。

雨水浸透施設の維持管理に関する協定書

設置場所を記入
してください。

立川市及び **立川 太郎**（以下「所有者」という。）は、所有者が立川市 **砂川町〇-△-□** に設置した雨水浸透施設が果たす公益的な機能を十分に発揮させるため、次のとおり当該雨水浸透施設の管理に関する協定を締結する。

（対象施設）

第1条 この協定が対象とする施設は、その設置に関し立川市雨水浸透施設設置補助金交付要綱（平成22年7月21日市長決定。以下「要綱」という。）の規定に基づき所有者が補助金の交付を受けた雨水浸透施設（以下「施設」という。）とする。

（協定期間）

第2条 この協定の存続期間は、この協定の締結の日から所有者が施設を廃止する日までとする。

（維持管理の実施等）

第3条 所有者は、施設が要綱の規定に基づいて具備すべき機能を十分に発揮させるため、施設の点検、清掃その他施設の維持管理に必要な措置を経常的に行い、及び当該措置に要する費用を負担する。

（破損時の修復等）

第4条 施設の設置完了後又は工事完了後に、目詰まり、変形、破損、浮き上がり等により施設の機能に異常が生じ、事故、問題等が発生した場合は、所有者の責により復旧し、及び解決しなければならない。

（善管注意）

第5条 所有者は、施設を善良なる管理をもって管理し、その機能の保全に努めなければならない。

2 所有者は、施設を廃止し、又は変更しようとするときは、あらかじめ、書面をもって立川市に届出をし、承認を受けなければならない。

（譲渡時の措置等）

第6条 所有者は、自らの転居その他の事情により施設の所有権の第三者への移転を行う場合は、あらかじめ、この協定の規定に基づき所有者が遵守すべき事項について、当該移転を受ける者（以下「譲受人」という。）に説明し、その理解を得るよう努めなければならない。

2 所有者は、前項の規定による移転に係る契約の締結に当たり、譲受人が要綱の規定に基づき立川市と協定を締結することを停止条件として付さなければならない。

3 譲受人が前項に規定する協定を記載した書面を立川市に提出した場合には、この協定はその効力を失う。

（補則）

第7条 この協定に定めのない事項又はこの協定に関する疑義が生じた事項については、

立川市及び所有者が協議して決定する。

この協定の締結を証するため、本協定書2通を作成し、立川市及び所有者がそれぞれ記名押印又は署名の上、各自その1通を保有する。

年 月 日

日付は記入しないでください。
立川市の押印日を立川市が記入します。

立川市 住所 立川市泉町 1156 番地の 9
名称 立川市
代表者 立川市長 印

所有者 住所 **立川市砂川町〇-△-□**
氏名 **立川 太郎** 印

押印が必要です。

2通作成し、それぞれに所有者の押印のうえ、提出してください。
それぞれに立川市長印を押印し、1通は所有者に送付します。
1通は立川市で保管します。

記入例

第9号様式（第12条関係）

雨水浸透施設設置補助金交付請求書

「雨水浸透施設設置補助金確定通知書」の発行後に提出してください。

年 月 日

立川市長 殿

申請書が自署の場合は自署、押印の場合は押印となります。

請求者

住所 立川市砂川町〇-△-□

氏名 立川 太郎

電話 042-535-abcd

印

「雨水浸透施設設置補助金確定通知書」の日付、番号を記入してください。

※自署又は押印は、申請書と合わせて同じものにしてください。

年 月 日付第 号で確定した雨水浸透施設設置補助金について、次のとおり請求します。

「雨水浸透施設設置補助金確定通知書」の確定額を記入してください。

請求金額

177,000 円

振込先となる申請者の口座情報を記入してください。

口 座 振 込 先										
金融機関名	名称 〇〇〇〇					名称 立川				
	<input checked="" type="checkbox"/> 銀行	<input type="checkbox"/> 信用金庫			<input type="checkbox"/> 本店					
	<input type="checkbox"/> 信用組合	<input type="checkbox"/> 労働金庫			<input checked="" type="checkbox"/> 支店					
	<input type="checkbox"/> 農業協同組合									
預金種目	<input checked="" type="checkbox"/> 普通	<input type="checkbox"/> 当座	口座番号	1	2	3	4	5	6	7
フリガナ 口座名義人	タチカワ タロウ 立川 太郎									

振込先がゆうちょ口座の場合は、「振込用口座」の店名（3行）・口座番号（7桁）を必ず記入してください。